

保護者様

京都市立下京中学校
校長 山田 敦

「ゆかた登校」のお知らせ

夏至の候、保護者の皆様には益々ご健勝のことと存じます。平素は本校教育の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校では開校時より全校生徒及び教職員による「ゆかた登校」を実施しております。

昨年度は、コロナウイルスの影響により実施できませんでしたが、今年度は感染対策を徹底した上で実施します。

和服は長い歴史の中ではぐくまれ、受け継がれてきた世界に誇れる「日本の伝統文化」です。そのよき伝統を受け継ぎ、体験を目的としています。なお、ゆかた等につきましては、お持ちでない場合には学校でも用意致しますので、特別にお買い求めいただく必要はございません。また事前に「着付け練習」を行い、ゆかたの着方や基本的な作法について学習します。何かとお手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

記

目的：私たちが暮らす京都の身近な伝統文化である「和服」をテーマに、着方、たたみ方、歩き方など日本の文化にはぐくまれた「作法」を学ぶ。また、実際にゆかたを着て過ごすことで「和」の文化を体感する。

日時：「着付け練習」7月12日(月) 5限、6限 (全学年)

「ゆかた登校」7月14日(水) 1限～4限 (全学年) ※今後の予定については裏面をご覧下さい。

持ち物： 男性用ゆかた…ゆかた、角帯、腰紐1本

女性用ゆかた…ゆかた、半巾帯、腰紐2本、伊達締め(マジックベルト可)

※当日は、下駄(ビーチサンダル、サンダル、クロックス、運動靴なども可)をご準備ください。

校内では、上靴を履きますので、靴下を持ってきてください。

お願い：着付け練習とゆかた登校では、ゆかた及び小物類が必要になります。本校でもゆかたの準備をいたしますが、お手持ちのゆかたがございましたら、ご準備いただけたらと思います。

準備の都合上、下記のQRコードを読み取り、アンケートに回答をお願い致します。

※QRコードでの回答が難しい場合は、以下の用紙を担任にご提出下さい。可能な限り、QRコードでの回答をお願いします。

アンケートの回答を6月28日(月)までにお願いします。



※アンケートの回答には、お子様のMicrosoftアカウントの「ID」と「パスワード」が必要となります。

ID : s00【5桁の数字】@m365.edu.city.kyoto.jp

パスワード：(お子様にお伝えしています。)

身長等の入力も必要になりますので、お子様と一緒に解答していただくとスムーズです。

-----きりとり-----

ゆかた等の確認チェック表（あてはまる箇所に○をつけてください）

提出締め切り：6月28日(月)

() 全て準備することができる。

() レンタル希望。(ゆかたのサイズの確認のため身長を記入してください。_____cm)

※レンタルは ゆかた、帯など、すべてセットになっています。

() 年()組()番 名前()

①今後の予定

日付	曜日	時間	場所	内容	備考
6月30日	(水)	放課後		●レンタルに必要なゆかたの準備 担当生徒:文化委員	
7月 5日	(月)	放課後	2-5教室	●第3回文化委員会 ①ゆかた貸出 役割説明 ②着付け練習 ③たたみ方練習	
7月 6日	(火)	放課後	地下交流ルーム	●ゆかたレンタル ※レンタル後は学校で保管します。 担当生徒:文化委員	
7月12日	(月)	5・6限	各教室	●ゆかた着付け練習 <u>※帯のみの練習になります。</u>	
7月14日	(水)	1~4限	各教室	●ゆかた登校当日 ※当日の動き確認 ・下校後, レンタルゆかたは洗濯, またはクリーニングを して以下の返却日に持参してください。	部活動無し

レンタルゆかた返却日 ①7月20日(火) ②8月25日(水) ※可能な限り7月の返却にご協力ください。

②当日の流れ(登校するまで)

時間	内容
8:45~9:20	~8:45 自転車通学の生徒は登校します。登校後, 下記の場所でゆかたを着ます。 ※自転車通学を許可されている生徒は, ①体操服を着て, 自転車に乗って登校し, 学校でゆかたに着替える。 ②家からゆかたを着て, 徒歩で通学する。 のどちらかをアンケートで選択してください。 着替え場所: 男子⇒各教室 女子⇒地下交流ルーム 等 ※文化委員もこの時間に登校です。
9:10~9:20	徒歩通学の生徒登校 ※徒歩通学の生徒は, 家からゆかたを着て10分~20分の間に登校してください。
9:20~9:25	各クラス出欠確認

浴衣を着てみよう

浴衣は、和服の中でも簡単に着ることができます。ひもや帯を使って図4のように体に合わせて着ます。夏になったら、浴衣を着て和服の文化を楽しみましょう。

図4 ゆかた 浴衣の着方

女性の場合

- 襟先をそろえて背中心を体の中心に、裾を足首の高さに合わせる。
- 下前(右)の襟先を左腰骨の位置に合わせる。
- 上前(左)を重ね、腰骨の上で腰ひもを締める。
- おはしより身八つ口から手を入れ、おはしよりを整える。
- 襟元を合わせて、胸の下でひもを締める。
- 帯を締めて、できあがり。

男性の場合

- 襟先をそろえて、背中心を決める。
- 下前(右)の襟先を左腰骨の位置に合わせる。
- 上前(左)を重ね、腰骨の高さで腰ひもを締める。
- 帯を締めて、できあがり。

活動 和服を着て話し合おう

和服を着装したら、着心地や動きやすさ、気持ちの変化などを話し合いましょう。また、歩いたりしゃがんだりしてみて、感じたことをまとめましょう。

帯の締め方の例

文庫結び
角帯の貝の口

※教科書より抜粋